

白井健三選手が 『ギネス世界記録2015』に認定！

2014年9月4日



当クラブ選手の白井健三選手が、昨年10月の世界体操競技選手権「ゆか」の決勝にて4回転ひねりを決め、史上最年少で金メダルを獲得したことをうけ、「世界体操競技選手権「ゆか」最年少金メダリスト（男子）」および「世界大会種目別決勝「ゆか」における初めての4回転ひねり」の記録にて、ギネス世界記録に認定されました。記録認定にあたり、白井選手は、「ギネス世界記録の本は学校の図書館でよく読んでいます。僕が「世界一」になれたのは、得意なことを追求した結果だと思っています。そして、大切なのは、自分を信じてあげることだと思います。」と語りました。

10月には中国・南寧で行われる世界選手権大会の日本代表選手としての出場も決まっております。今後とも応援を宜しくお願い致します。